

# 工事説明書

200V

200V **家庭用**  
IHクッキングヒーター組込形





ビルトインオープンレンジ  
型式名 TMO-EB350

出荷高さ 630mm










## 安全上のご注意




- この製品は当社が指定するIHクッキングヒーターと組み合わせ、他のIHクッキングヒーターとは絶対にセットしないでください。
- 設置工事の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ正しく工事してください。
- ここに示す注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

絵表示の詳しい説明は下記のとおりです。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、『人が死亡または重傷を負う可能性が想定される』内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、『人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される』内容を示しています。
	この絵表示は、してはいけない『禁止の行為』内容です。
	この絵表示は、必ず実行いただく『強制指示の行為』内容です。

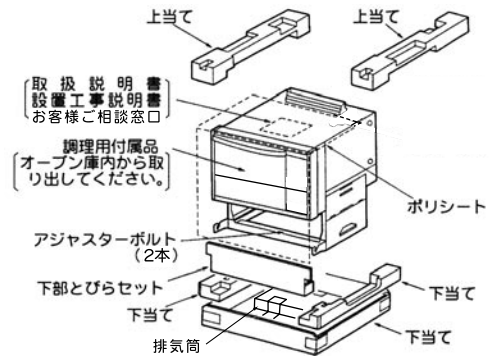
設置工事完了後、試験運転を行い、異常がないことを確認するとともに取扱説明書にそって、お客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

 <b>警告</b>	 <b>設置工事はお買い上げの販売店または専門業者に依頼すること</b> ●設置工事に不備があると、機器の損傷や感電、火災の原因になります。
	 <b>設置工事は、工事説明書に従い確実にすること</b> ●設置工事に不備があると、機器の損傷や感電、火災の原因になります。
	 <b>設置工事は機器の重量に十分耐える所に確実にすること</b> ●強度不足や取付が不完全な場合、機器の落下や転倒によりけがの原因になります。
	 <b>組み合わせるIHクッキングヒーターは指定機器を使用すること</b> ●指定以外で使用すると、機器の過熱等事故の原因になります。
	 <b>電源は200V・20A以上の専用回路と漏電しゃ断器を設置すること</b> また、電源プラグ（250V-20A）に合った専用コンセントを単独で使用する ●電源回路の容量不足や設置工事不備があると感電、火災の原因になります。
	 <b>アース工事を必ず行うこと</b> アース工事はD種接地工事が必要です ●アースが不完全な場合には、感電の原因になることがあります。
	 <b>設置工事部品は、必ず付属部品または、指定の部品を使用すること</b> ●異なった部品を使用すると、機器の損傷や感電、火災の原因になります。
	 <b>絶対に分解・修理・改造は行わないこと</b> ●火災、けが、感電の原因になります。

 <b>注意</b>	 <b>試運転中は、オープンとびらや庫内壁面など高温部に触れないこと</b> ●やけどの恐れがあります。
	 <b>本機器に組み合わせるIHクッキングヒーターの「工事説明書」にしたがい正しく行ってください。</b>

# 開こん

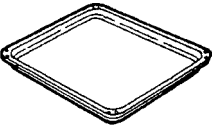
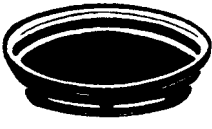

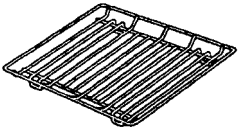
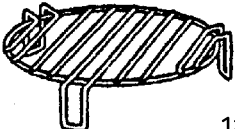
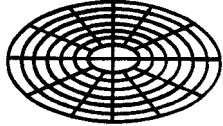
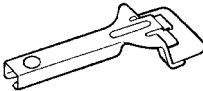

- 本体段ボールを開けると図の通り梱包されています。
- 上当て・下当てなどの緩衝材をすべて取り除き、オープン庫内から付属品を取り出してください。
- 下部とびらセットは、本体とは別になっています。緩衝用の段ボールを取り除いてください。





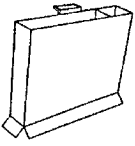
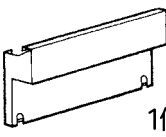
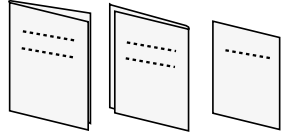
## 同梱部品・付属品

■ 包装材料を取り外し、下記の同梱部品および付属品が同梱されていることをご確認ください。

### オープン庫内の付属品箱

オープン皿(角皿)	ターンテーブル(丸皿)	ターンテーブル台	角 網
 2枚	 1枚	 1枚	 1枚
丸 網	解凍網	オープン皿取っ手	クッキングブック
 1枚	 1枚	 1個	 1冊

### 付属品箱およびその他

アジャスターボルト	排気筒固定ネジ	オープン用排気筒	下部とびらセット	取扱説明書・工事説明書・お客様ご相談窓口
 2本	 1本	 1個	 1個	 各 1冊

## 1 電気工事及び接地工事

- 電気工事は、必ず「法的有資格者」が行ってください。
- 電気工事や接地工事は「電気設備技術基準」等に準じてください。

■ IH クッキングヒーター側の電気工事はクッキングヒーターの「工事説明書」にしたがってください。

■ 電源はブレーカー付きの専用回路(20A)を設けてください。

・総消費電力 2,650W

■ 漏電しゃ断器は必ず設置してください。

・漏電しゃ断器：定格電流20A、感度電流30mA

■ 電源コンセントを設置してください。

・単相3線式定格250V・20A(一極接地用)  
 ・電源プラグに合った埋め込みコンセントを使用してください。

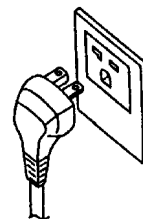
推奨コンセント：明工社製 ML1256  
 松下電工製 WN1932, WKS294

・電源コードの直付は絶対にしないでください。  
 ・電源コンセント(アース端子付)は右図の位置(後壁部)に取り付けてください。

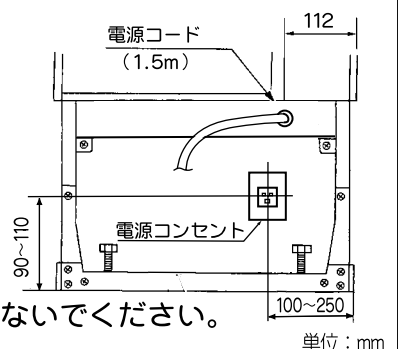
■ アース工事を必ず行ってください。(D種接地工事)

・コンセントの一極接地用に配線してください。  
 アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアースには絶対に接続しないでください。

■ 屋内配線用電線は、線径φ2mm以上のものを使用してください。



コンセントは、左図のように電源プラグを差し込んだ時コードが下側になるように取り付けてください。



単位：mm

## 2 設置寸法図

### ■IHクッキングヒーターの確認

- 本機器と組み合わせて使用するIHクッキングヒーターのタイプ(品番)を確認してください。
- 組み合わせできるIHクッキングヒーターは当社指定の機器でオープン用排気筒が後部中央へセットできる機器のみです。

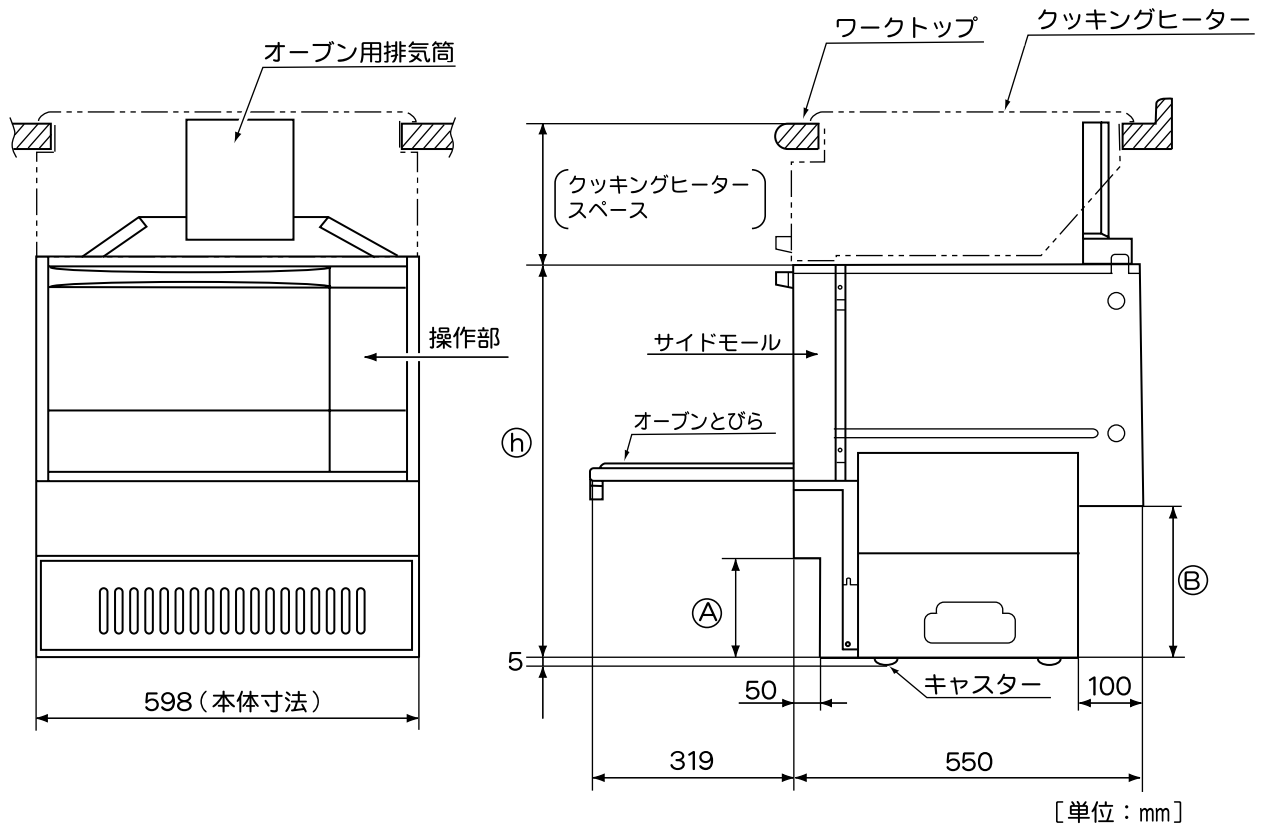


### 注 意



確認

- 当社が指定していないIHクッキングヒーターとは組み合わせしないでください。オープン用排気筒がセットできません。火災の原因になります。



- 機器高さ (h 寸法) は530~640mmの範囲で12段階に調節できます。この場合の (A)・(B) の各寸法は下表の通りです。

単位: mm

機器高さ (h)	640	630	620	610	600	590	580	570	560	550	540	530
ケコミ高さ (A)	170	160	150	140	130	120	110	100	90	80	70	60
後部スペース (B)	252	242	232	222	212	202	192	182	172	162	152	142

↑ 630mm出荷時

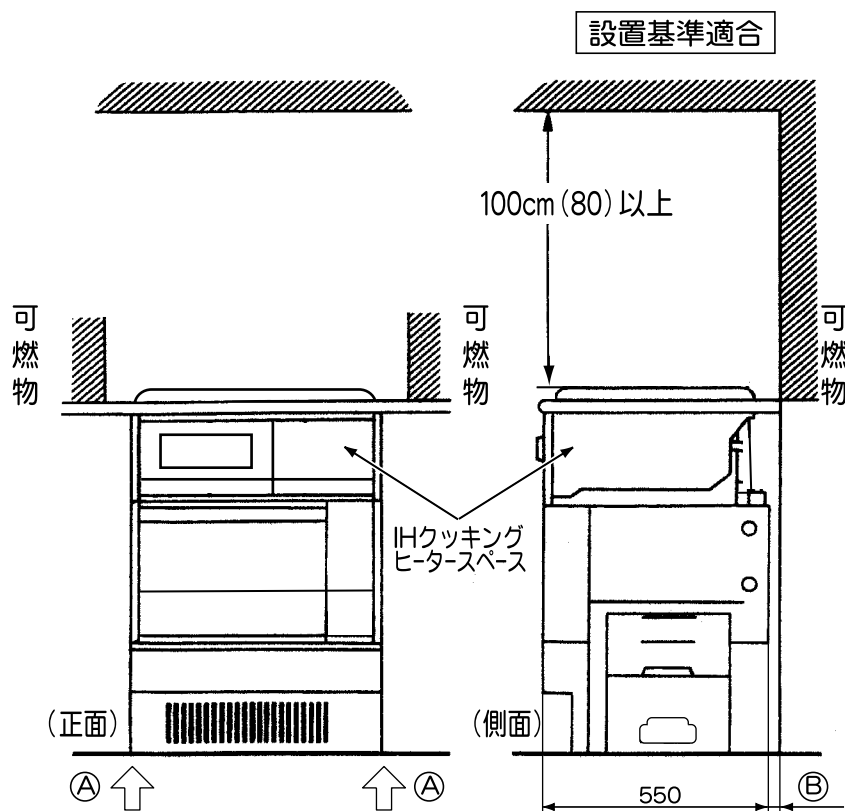
※機器高さ(h)はキャスター寸法5mm含まず

### 3 据付場所の確認

火災予防条例、電気設備技術基準、建築基準法などにしたがって設置してください。

#### ■ 壁からの距離（周囲が可燃性壁の場合）

- 火災予防条例に準じ、トッププレートより上の側面および背面は、設置するIHクッキングヒーターの工事説明書に記載されている寸法の距離で設置してください。  
また上部に可燃物（吊り棚等）がある場合は、トッププレート上面と可燃物の間に100cm以上の空間を設けてください。
- システムキッチンに組み込むIHクッキングヒーターは必ず当社指定の機器をご使用ください。  
指定外のIHクッキングヒーターの場合、機器の寿命・壁面の温度等保証できません。



※ ① ② は密着設置可です。

※ ( ) 内は防熱板や不燃性の壁を取り付けた場合の寸法



#### 注意



確認

- 器具の金属部がシステムキッチンの金属部と接触する場合は、建造物の壁中の金属（メタルラスなど）とシステムキッチンの金属部を接触しないようにするか、または、器具の金属部がシステムキッチンの金属部に接触しないように取り付けてください。
- 本体をタイルやモルタルで塗り込まないようにしてください。  
点検やアフターサービスの妨げとなります。

# 4 設置

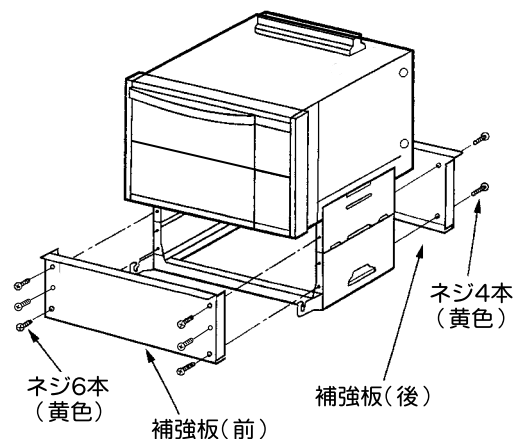
## ■ 機器の設置

### 1. 前後にある補強板を取り外す (出荷高さ630mm)

- 梱包から機器を取り出し、機器前面6本(黄色)後面4本(黄色)のネジで固定している補強板(前)(後)を取り外してください。

※補強板(前)(後)は輸送時の補強部品で設置後は不要です。

- 取り外したネジ(2本)は3項で使用しますので保管してください。



### 2. 機器高さ(h)の確認

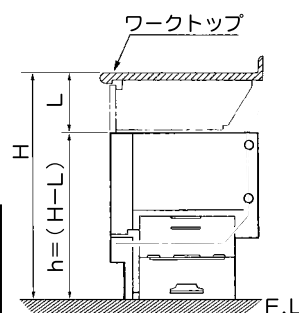
- ワークトップ高さ(H)とIHクッキングヒーター高さ(L)を確認してください。

- 機器を(h)の高さ(H-L)に調節してください。

IHクッキングヒーター L=220の場合

単位: mm

ワークトップ高さH	860	850	840	830	820	810	800	790	780	770	760	750
機器高さ(h)	640	630	620	610	600	590	580	570	560	550	540	530



### 3. 機器高さ(h)の確認

- ワークトップ高さ(H)850mm以外の場合は機器高さ(h)を変更してください。

[ご注意]

機器を倒したり、立てたり、移動したりする場合、床面等に傷をつけないように注意してください。

(養成シートや古毛布などを使用してください。)

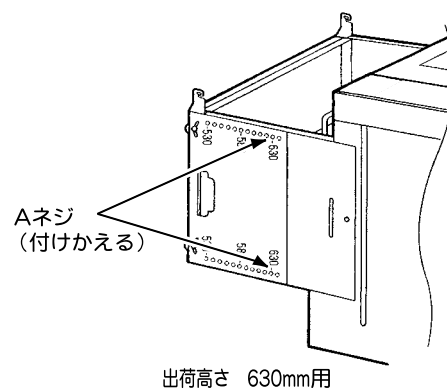
- 機器をうしろ向きに倒して、Aネジ4本(黒色、両側面・各2本)を調節したい位置に付けかえて固定してください。

- 台枠部の刻印は、機器高さ(h)寸法を表示しています。

(5. 機器の据え付け後、キャスターを収納すると機器高さ(h)となります。)

- 固定がすんだら機器を元どおり立ててください。

- 1項で取り外したネジ(2本)は本体機器前面の穴の合った所で固定してください。



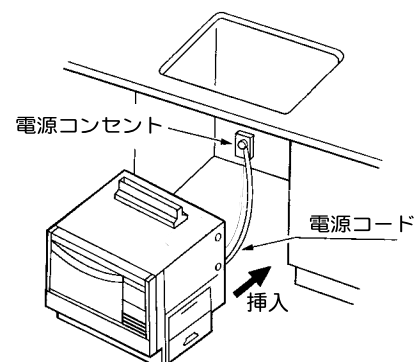
出荷高さ 630mm用

### 4. 機器の挿入

- 電源コードを電源コンセントに接続して床面にはわしてください。
- 機器をキャスターでスライドしてカウンター内に挿入してください。

[ご注意]

機器を設置するときは、床面等に傷をつけないように注意してください。



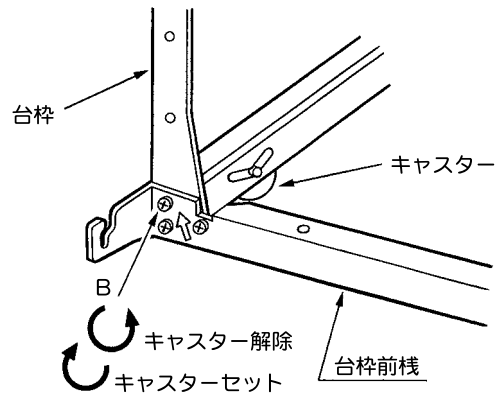
# 4 設置 (つづき)

## 5. 機器の据え付け

- キャビネットのとびら前面と機器のサイドモール前面とのツラを合わせてください。
- Bネジ(左右)各1本(銀色・前面の矢印部)を左方向へ回転してキャスターを台枠内に収納してください。約5mmほど機器が下がり移動を防止します。

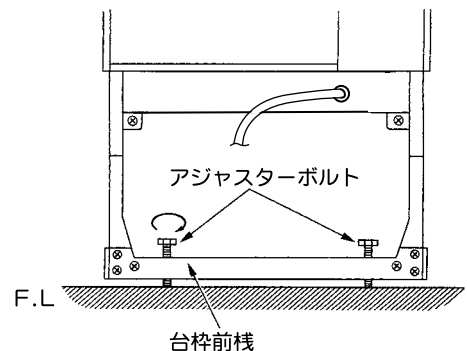
### [ご注意]

機器を引き出す場合は、Bネジ(左右)各1本を右へ回転すると再びキャスターが出てきます。



## 6. 機器の移動防止および高さの微調節

- IHクッキングヒーターと接続した後、機器の移動防止および高さの微調節を行ってください。
- 同梱のアジャスターボルト2本を台枠前縁に取り付け、締め込むことにより調節できます。



## 注意

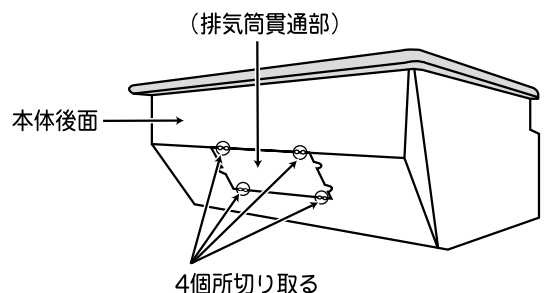


確認

- IHクッキングヒーターと機器のスキ間は、5mm程度までとし、IHクッキングヒーターが浮き上がらないよう注意してください。

## 7. IHクッキングヒーターの設置

- オープンと組み合わせるときは排気筒貫通穴をあける
- 本体後面の4箇所をニッパ等で切り取り、穴をあけてください。(取り外した排気筒貫通部は不要です。)
- 本体の設置
- 1. 電源プラグをコンセントに差し込む。
- 2. ワークトップに本体の前部を挿入してから全体をはめ込む。



## 注意



確認

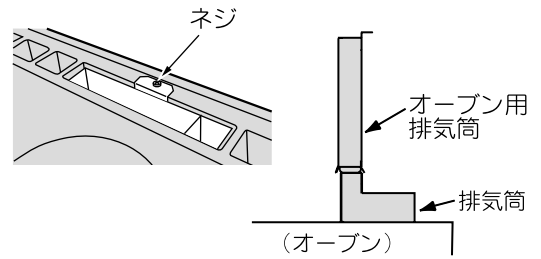
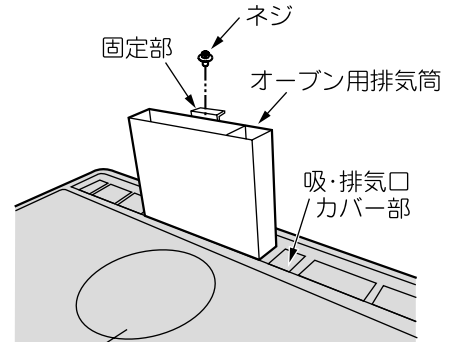
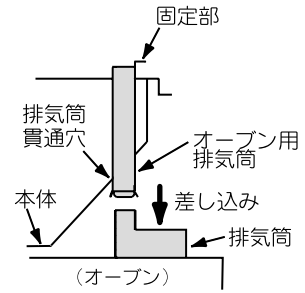
- 本体挿入時に電源コードをワークトップやキャビネットに挟み込まないように注意してください。電源コードが損傷し、感電や火災の原因になります。
- ワークトップから本体が浮き上がっていないか確認してください。煮汁が本体内に入り機器が故障する原因になります。

# 4 設置 (つづき)

## 8. 排気筒の接続

- オープンに付属されているオープン用排気筒を吸・排気口カバー部より差し込み、オープンに固定されている排気筒に差し込んでください。
- オープン用排気筒は固定部が後側へくるようにしてください。
- オープンに付属されているネジでオープン用排気筒を固定してください。

※ オープン用排気筒をネジ固定するとき、取付面から浮いている状態の場合は、オープンに固定されている排気筒とのセット嵌合が不十分のためです。再度、嵌合状態を確認してください。



### 注意



確認

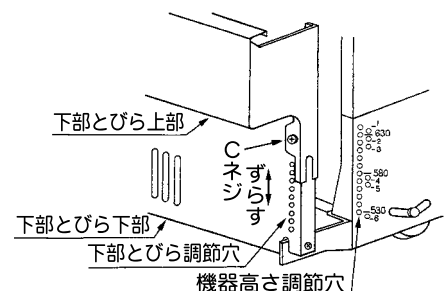
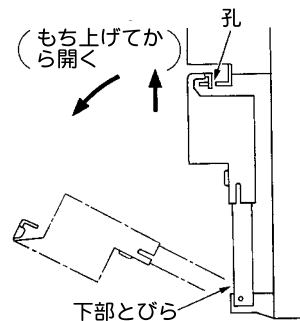
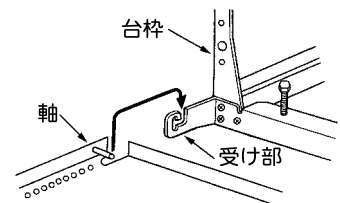
- オープン用排気筒の接続は確実に行ってください。機器の故障や火災の原因となります。

## 9. 下部とびらの取り付けおよび高さ調節

- 下部とびらは、機器の高さ (h) = 630mm用にセットしています。
- 下部とびらの軸を台枠の受け部へはめ込み、上下方向に可動することを確認してください。
- 下部とびらを開閉して、上部の孔部にはめ込みが確実か確認してください。
- 下部とびらのはめ込みが合わない場合は、Cネジ (左右) 各1本 (黒色) を少しゆるめて調節してください。(取付穴が長穴になっていますので微調節できます)
- ワークトップ高さによって機器高さ (h) を変えた場合は、Cネジ (左右) 各1本 (黒色) を取り外し、下部とびら上、下を機器高さに合う位置に付けかえてください。
- 下部とびらの高さ調節穴位置は、台枠部の機器高さ (h) 調整用の穴位置と同じ関係 (ピッチ10mm) になっています。
- 下部とびら上部、下部を取り付ける場合は、Cネジをゆるめに取り付けて、下部とびらをはめ込んでから再度ネジを締め付けてください。

[ご注意]

下部とびらの開閉が確実か確認してください。



## 5 設置完了後の確認

■次の手順で確認し、チェック欄に印をしてください。

確認事項		チェック
型 式 名	TMO-EB350	
電 気 工 事	<ul style="list-style-type: none"> <li>●漏電ブレーカーの設置</li> <li>●電源プラグの接続</li> </ul>	
梱包材の取り外し	<ul style="list-style-type: none"> <li>●オープン庫内の付属品箱等の取り出し</li> </ul>	
同梱部品・付属品の取り付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>●同梱部品の種類と数を確認</li> <li>●下部とびらセットの取り付け</li> <li>●オープン用排気筒のIHクッキングヒーターへのビス取り付け</li> </ul>	
外 観	<ul style="list-style-type: none"> <li>●水平に設置されているか・ガタツキはないか・機器高さの微調整によるIHクッキングヒーターとのスキ間は適切か</li> <li>●傷・打こん・キッチン扉前面との面揃いは問題ないか</li> </ul>	
試 験 運 転	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源電圧が単相200Vであることを確認すること</li> <li>●ブレーカーを「入」にする</li> <li>●扉を開けるとブザー音と時間表示部に「0」が表示され、庫内灯が点灯することを確認</li> <li>●取扱説明書に従い、機器加工のための油を焼き切るため、ターンテーブルをセットしオープンキーを押して約20分間、カラ焼きをする。</li> <li>●コップに水を入れて扉を閉め、レンジキーを押して1分程度運転し、水が温まるのを確認する</li> </ul>	

- 試験運転後は、必ず扉を閉めてください。  
温度表示部の「0」は節電状態になるまでしばらく点灯します。

据付完了 確認者印	
--------------	--

- 設置完了確認後、保証書に必要事項を記入のうえ、この「工事説明書」とともにお客様へ渡していただき、保管のお願いをしてください。